

# 2023年度 事業報告書

(2023年7月1日～2024年6月30日)

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

## 1 事業の成果

- 若者サポート事業では、9名の若者の支援に関わった。支援回数は約80回。  
学習進学支援4名：既卒生を中心に支援。伝丸個別日本語レッスンやYSCグローバルスクールの受講支援で、日本語力のアップ、高校情報の提供などで受験生は希望高に入学することができた。  
生活支援4名：家族等を含め継続支援中。受診支援や入管へ嘆願書提出など支援は多岐にわたっている。  
就職日本語支援1名：就職のための日本語講座受講支援を継続中
- 他団体との協働など進める予定だったが、まずは協働するためのノウハウやスキルが充分でないことに気づき、「協カスキル」の学習を始めた。スキルを学習することで、絵に描いた餅ではなく明確なビジョンが見えつつある。
- 通訳翻訳では質の向上（レイアウトを含めた見やすい翻訳や、事前の通訳内容の把握など）を目指した。
- 語学講座ではニーズに合ったテキスト選定など学習意欲の向上に努めた。また料金の見直しと料金設定の簡素化に取り組み、担当者が変わっても事業継続がスムーズにできるよう属人化しない業務を目指した。
- 事務局スタッフが交替したこともあり、新規の事業等は行わず、従来の基幹事業に注力した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(外)	受益対象者の範囲	支出額(千円)
語学講座	日本語講座	通期	事務所 企業教室等	6人	プライベート1名 実習生等約45名	3,745
多文化理解と国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣 コーディネーター	通期	事務所 伊賀地区	11人	児童生徒・市民・行政職員等 約1739名	304
多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業	翻訳事業	通期	事務所 三重県下	約45人	地域住民・個人 団体・行政・企業	2,334
	通訳事業	通期	事務所 三重県下	約25人	地域住民・個人 団体・行政・企業	2,475
異文化ルーツの人たちへの支援事業	多文化共生受託事業 (外国人防災リーダー事業支援)	通期	事務所 伊賀地区	3人	地域住民・個人 団体・行政	115
	多文化生活支援事業 (県コロナ啓発⑤) (生活相談/若者サポート)	通期	事務所 伊賀地区	5人	地域住民・個人 団体・行政	316
	伊賀市 ささゆり教室 受託 2023年後半+2024年前半	7月～ 6月	事務所 伊賀地区	約30人	児童生徒約40名	1,971
多文化共生の地域団体への支援	事務局代行	通期	事務所	3人	市民活動団体1	47